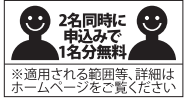




バリア材料およびその周辺技術に携わっている方、バリアフィルムを網羅的に把握したい方、
これから知識が必要な方に最適な総合・入門セミナー

【京都開催】 バリアフィルム技術の総合知識

バリアフィルム技術の俯瞰と市場・製品の把握/包装用途から先端・エレクトロニクス用途など
ハイバリアへの展開を網羅/透過メカニズム、要求特性、ドライ&ウェット・ハイブリッドコート、成膜



日時	2019年9月11日(水) 13:00~16:30	会場	京都・京都市下京区 京都リサーチパーク 東地区 1号館 4F A会議室
受講料	43,200円 ⇒S&T会員 41,040円 ※S&T会員(郵送DM案内あるいはE-mail案内を希望される方)は価格が5%OFFになります。 (定価:本体40,000円+税3,200円 会員:本体38,000円+税3,040円)		資料付

講師 久留米工業高等専門学校 生物応用化学科 元教授 工学博士 伊藤 義文 氏
紹介 元三菱重工業(株) 広島研究所、元(株)メイワックス 技術開発本部

趣旨 アルミ蒸着フィルムは、アルミ箔代替として優れたガスバリア性、耐ピンホール性、光線遮断性、装飾性が注目され、一方透明蒸着フィルムは、塩化ビニリデンフィルム代替として優れたガスバリア性、透明性、レトルト耐性、非金属性、環境対応性などが注目され現在大きな食品包装市場を形成しております。また、最近では透明蒸着フィルムを利用した太陽電池や有機ELの封止膜へのハイバリアフィルムの適用拡大行われています。この分野では食品分野とは桁違いの厳しいバリア性と軽量でフレキシブルなバリアフィルムが要求され、このため有機・無機膜からなるハイブリッドコーティング技術が開発されてきております。今回はVitriflex社のR2Rスパッタリング装置や、Flex-e Materials社のフレキシブルバリア膜の新しい技術内容や市場についても、本講座にて分かりやすく、かつ詳細に解説します。関連技術者にとって、貴重かつ不可欠な情報が網羅されていますので、是非ご聴講ください。

プログラム	1. プラスチックフィルムの謎に迫る 1.1 ガス透過のメカニズム:ガス透過モデル 1.2 ガス透過理論:透過ガス量の式 1.3 高分子構造とガスバリア性:高分子の構造とガスバリア性 1.4 各種フィルムのガス、水蒸気バリア性:パーマコール	4. バリア性をどう評価するか 4.1 プラスチックの主な規格・試験法:ガス透過度測定方法の分類 4.2 ガス透過度測定:等圧法のガス透過度測定原理
	2. バリア性を付与するドライコート薄膜作製手法 2.1 ドライコーティング法の分類 2.2 薄膜の形成:薄膜成長の3様式 2.3 アルミ蒸着膜:アルミ蒸着フィルムのラミネート効果 2.4 透明蒸着膜:透明蒸着フィルムの構成と性能	
	3. バリア性を付与するコータ設備 3.1 バリア性付与コーティング技術の分類 3.2 ドライコーティング:巻取式真空蒸着機の構造 3.3 ハイブリッドコーティング 3.3 ロール・ツ・ロール スパッタリング装置	6. ハイバリアへの展開—太陽電池、量子ドット、有機EL 6.1 ハイバリアフィルムの市場:市場規模予測 6.2 太陽電池:主な太陽電池の分類と要求バリア 6.3 量子ドットフィルム:量子ドットの働きと波長変換の仕組み 6.4 有機ELディスプレイ用封止膜:有機ELを用いた製品 6.5 Flex-e Materials社のバリア膜技術

□質疑応答□

■2名同時申込みで1名分無料■
(1名あたり定価半額の21,600円)

※2名様ともS&T会員登録をしていただいた場合に限りです。 ※他の割引は併用できません。
※同一法人内(グループ会社でも可)による2名同時申込みのみ適用いたします。
※3名様以上のお申込みの場合、左記1名あたりの金額で受講できます。
※受講券、請求書は、代表者にご郵送いたします。
※請求書および領収書は1名様ごとに発行可能です。(通信欄に「請求書1名ごと発行」と記入ください。)

※講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

セミナー申込用紙 F190911 (バリアフィルム)

会社名 団体名			
部署			
役職	〒		
ふりがな	住所		
氏名			
TEL	FAX		
E-mail	※申込みに関する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。		

※太枠の中をご記入下さい。 ※□にチェックをご記入ください。
※E-mailアドレスまたはFAX番号を必ずご記入下さい。

今後のご案内	
<input type="checkbox"/> E-mail希望・登録済み	S&T会員価格を 適用いたします。 (E-mailアドレス必須)
<input type="checkbox"/> 郵送希望・登録済み	
<input type="checkbox"/> 希望しない	
お支払方法	
<input type="checkbox"/> 銀行振込 (振込予定日 月 日)	
<input type="checkbox"/> 当日現金払い	
通信欄	

●受講料について
「2名同時申込みで1名分無料」については上記の注意事項をお読みください。
●お申込みについて
申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。
また、当社ホームページからでもお申込みいただけます。
お申込みを確認次第、請求書・受講券・会場案内図をお送りします。
●お支払いについて
受講料は、銀行振込(原則として開催日まで)、
もしくは当日現金にてお支払いください。
銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。
振込手数料はお客様がご負担ください。

●個人情報の取り扱いについて
ご記入いただいた個人情報は、
事務連絡・発送の他、情報案内等に使用いたします。
詳しくはホームページをご覧ください。
●キャンセル規定
開催日から逆算(営業日:土日・祝祭日等を除く)いたしまして、
・開催7日前以前でのキャンセル: キャンセル料はいただきません。
・開催3~6日前でのキャンセル: 受講料の70%
・開催当日~2日前でのキャンセル: 欠席: 受講料の100%
※ご注意※ 参加者が最少催行人数に達しない場合など、
事情により中止になる場合がございます。

S&T サイエンス & テクノロジー
研究・技術・事業開発のためのセミナー/書籍
サイエンス&テクノロジー株式会社
TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187
〒105-0013
東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F
http://www.science-t.com